

～いよいよ“所沢環境市民の会”が立ち上がります～

地球環境に学ぶサークル

2020年10月、当時の菅首相が2050年までにカーボン・ニュートラルの実現を目指すことを宣言し、11月には所沢市藤本市長が「ゼロカーボンシティ所沢」を表明しました。これを受けて、「所沢の明日を考える市民フォーラム」「地球環境に学ぶサークル」「所沢市民ソーラー」の3市民組織は、“所沢市民による、所沢市民のための、所沢市民の「ゼロカーボンシティ」”実現に向けて、一昨年2021年12月から、世代を超えたディスカッションを開始しました。そして、今年2023年1月15日に所沢環境市民の会設立総会を開催するに至りました。

“所沢環境市民の会”は、高校生から社会人、シニア世代まで幅広く多様な市民が集まり、足元の所沢市の課題から地球環境改善に取り組みます。われわれシニア世代は、次の世代に残すべきものは何かをよく考え、今から行動を起こさなければなりません。

◆ 2021年12月5日（日）新所沢公民館

「ストップ！気候危機 討論集会」を開催し、学生、Z世代、子育て世代、シニア世代、事業者として生活クラブ役員、市議、市長、マチごとエコタウン推進課など、幅広い立場の方々42名が参加し、それぞれが気候危機と「ゼロカーボン」に対する取り組みの意志を表明し、問題の共有ができ、次回へ続く運動の起点となりました。



◆ 2022年4月10日（日）小手指公民館分館
「ストップ！気候危機」で所沢の未来をみんなで作ろう市民会議準備会」を開催し、若者世代、市民組織メンバーや、市議、県議、衆議院議員も交え、みな個人として参加した47名が6グループに分かれ、環境問題意識や取り組み、今後の課題などをフリーに討議しました。



◆ 2023年1月15日（日）新所沢公民館

「Think Globally Act Locally 地球規模で考え+足元から行動する 所沢環境市民の会設立記念講演・総会」を開催します。

所沢市の目標ゼロカーボンシティの実現には、市と市議会、事業者、そして私たち市民が協同していくことが特に大切です。まさに今が“気候危機を食い止める最後のチャンス”。地球規模で考え、ともに行動していきましょう。ご参加をお待ちしています。

